

グループホーム六尾の郷

Youtubeをはじめて5年目突入！！

Youtubeを始めたのが2021年の春お花見会の動画を上げたのが最初だったと思います。

2021年と言えばコロナ渦中で新規利用者様も増え、家族様からしてみれば入所後はどのような場所でどのような生活をしているのかもわからず、また面会もままならず不安な思いをしているのではないかと思います。

当時は3ヵ月に1度の近況報告で写真とお手紙で様子をお伝えしていたのですが、やはり不十分でないかと思い、せめて動画で様子をお伝えすることが出来ないかと思いYoutubeを開設する事になりました。

現在70本以上の利用者様の動画が上がっていますが、利用者様個人に向けてURLを知っている方のみ視聴できるという限定公開しているため“グループホーム六尾の郷”と検索してもYoutubeのチャンネルには辿り着けなくなっています。

最初の頃は各階の利用者様全体の動画をあげていたのですが、それだといつまでも動画を残しておく事が出来ない為、親戚の集いなど家族様が集った時に見られるよう個別で上げいつまでも見られるようにしました。

現在グループホームでは動画編集は私一人で行っているため中々こまめに本数を上げることができませんが年に1度は写真や動画などをまとめて家族様に見ていただけたようにしたいと考えています。

グループホーム 六尾の郷 副主任 N



六尾だより

題 字
T様

(グループホーム六尾の郷)

第52号
発行

社会福祉法人長寿会
泉南市信達六尾547
TEL.072-483-7260
www.chojukai.or.jp

一人一人の気持ちに寄り添いながら...



グループホーム六尾の郷では1階、2階合わせて18名の利用者様が入所されています。認知症共同型生活介護ということで、利用者様全員に「認知症」の症状があります。

身体的には健康でしっかり歩く事も自身で食べることも出来る方が殆どですが、「どんどん自分がわからなくなっていく。さっきまで覚えていたことを忘れてしまった。自分が自分じゃなくなっていくようで怖い」と、涙を流されることもあります。そんな時は、そばに寄り添い同じ目線になって背中をさすりながら話を聴きます。感情は私達と全く変わりありません。むしろ認知症の方の方が敏感なのかもしれません。ある日出勤すると「おはよう！今日は出勤？嬉しい！あなたがいたら安心する。」と声をかけてくれました。認知症があっても顔を覚えることもでき、「この人=安心する」と感じることもできます。その瞬間は何よりも嬉しくやりがいに繋がります。これからも一つ屋根の下、一人一人の気持ちに寄り添いながら家族のように毎日を過ごしていきたいと思います。

グループホーム 六尾の郷 主任 U



特別養護老人ホーム六尾の郷

2年半ぶりの「ケア会議」が復活!!

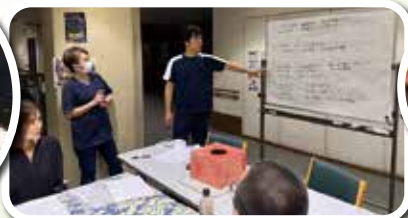
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、『ケア会議』を自粛していました。

『ケア会議』とは、毎月1回19:10~20:40まで当日の夜勤者以外の全員が参加して勉強会、ケース検討、委員会報告等の「利用者様へのサービスの質の向上」と「職員のスキルアップ」が目的で開催します。感染症も落ち着き、「前みたいに全員が集まってケア会議をしたい! 皆の想いを知りたい!」と声が上がって実現しました。

公休の職員、夜勤明けで仮眠をして参加する職員、「なんだか新鮮だね」「久しぶり! 3年ぶりかな? 今日は何するんやろ?」と開始時間より早く来て活気みなぎっていました。

毎月、職員の中から一人司会者が決まります。決まった司会者が「何をしたいか」を考え緊張感をもって当日に臨みます。そして、ケア会議の始まりです。参加した職員全員が「スキルアップ」に繋げようと一生懸命です。

今回のテーマは「職員のお悩み相談会」です。個別に『困りごと』を出してもらい、負担の無い移乗方法、利用者様の状態、精神的ケア・・・等、職員の「気になる事」を先輩や同僚と意見交換や助言をもらいグループワークをします。



職員一人一人の考えを知ることが出来、全員で同じ方向を向いてすすむ事ができます。利用者様の暮らしが少しでも『安全に』『おだやかに』安心して生活できるように話し合います。

初めての「ケア会議」に参加した新人職員からも「楽しかった」、「思った会議と違った」、「先輩とゆっくり話が出来た」と評判が良かったです。

そして、次の司会者が何をテーマにするか今から楽しみです。



追伸/ケア会議終了後は、差し入れのたこ焼きやピザを食べながら和気あいあいとした雰囲気の中「また明日から頑張ろー!!!」と奮起しています!!!

特別養護老人ホーム六尾の郷ケアワーカー 〇

小規模多機能型居宅介護あっとほーむ六尾の郷は、通い（デイ）、宿泊（ショートステイ）、訪問介護（ヘルパー）サービスを組み合わせた地域密着型事業所です。あっとほーむ六尾の郷の職員が全てのサービスを行うので、顔馴染みになり安心してご利用いただいています。



毎年恒例の泉南イオン外出!!

施設を利用されながら、馴染みのある地域との交流ができるように、年1回泉南イオンのフードコートへの外出を毎年5月に実施し、今年で3回目となる恒例行事となりました。外出は下肢筋力維持などの運動効果のほかに、四季の景色、風や香り、音や歩く感触などを感じることで五感を刺激する事ができます。生活の質を向上するために、五感を刺激する活動が有効であり、視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚といった五感をバランスよく感じることで、脳の活性化を促し、認知機能の改善や維持につながることが期待できます。



あっとほーむ
六尾の郷

五感を感じて 恒例の泉南イオンへの外出

選ぶ楽しみ!!

特に、食べることはお腹が満たされるだけでなく、自分で選んでいただく事で利用者様がワクワクされ、楽しみも増します。会計も利用者様が行うことで、戸惑いながらも無事に終わると安心の表情をされていました。利用者様同士で笑い合っって美味しそうに召し上がられる姿は本当に楽しそうで、皆様の豊かな表情を見て私たち職員も嬉しい気持ちになりました。



目がキラキラ!!

利用者様の中には、「こないだ食べたたこ焼きがいいなあ」「みんなでイオン行くの楽しみやなあ」と数日前より目をキラキラさせて話されていました。五感を刺激した「アフタヌーンティー」の外出行事は、大成功で終わりました。

あっとほーむ六尾の郷 K



みんなで作る

楽食の輪

ケアハウス長寿苑

ケアハウスでは、月に一度利用者様と一緒に食事についてミーティングを開催しています。

このミーティングは、利用者様の食べたい物や食事に関する意見交換を行うのが目的で、約一年前から始めました。

開催当初は、数人のみの参加でしたが、現在では20名程の方が参加し、様々な意見を頂きます。

食べたいメニューのヒアリングや、昔行った旅行先の思い出話を聞きながら『郷土料理の日』のメニューを一緒に考えています。

時には「〇〇のメニュー楽しみにしてたのに、思ってたのと違ったから、再挑戦してほしい。」と希望を伝えてくれます。新しい取り組みの『月曜新メニューの日』も利用者様からの声でスタートしました。ミーティングを行う事によって、自分達が考える利用者様が好む料理と、実際に食べたい食事の『ズレ』があった事に気づく事が出来ました。又、食事の好みはそれぞれ

違うので、すべてのニーズに応えるのは難しいですが、なるべく希望にそえる食事を作り『喜んでもらいたい!』とメニューを考えています。

最近ではお米や野菜の食材の値上がりの事や、温暖化での食材不足の事も心配してくれたり、厨房スタッフと利用者様との距離が近くなったと感じた事が、食事ミーティングを始めて一番の成果だと感じています。

利用者様のアンケートの中に「毎日の食事は楽しみですか?」という質問には90%の人が「はい」と返答してくれました。次回は全員が「はい」と返答してくれるよう「美味しい食事」「楽しい食事」を追求したいと思います。

『楽しんで頂く食事』（楽食）を実現させるために、食事ミーティングを利用者様と共に楽しみながら、より良い物にしていきたいです。

ケアハウス長寿苑 厨房 M



今年の話題といえば・・・

「関西万博」

関西万博のマスコットキャラクターでおなじみの「ミャクミャク」を折り紙で作ってみました。折り方は結構複雑で難しく、完成まではなかなか苦戦しました。

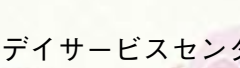
たくさんの「ミャクミャク」たちがフロアを明るく彩り、大阪万博気分が皆さん喜ばれています。



「ミャクミャク」をかぶって記念撮影!



七夕飾りにも折り紙の「ミャクミャク」を笹へ飾り、今年はデイサービスでのイベントに「ミャクミャク」が登場する機会も多く、みなさん楽しく過ごされました。



みんなで楽しく暮らそう

デイサービスセンター 六尾の郷

デイサービス六尾の郷のレクリエーションは、ボールを使った運動、水彩画、習字、カラオケ、季節の壁面づくりなど日替わりで行っています。その中で、今回は皆様と一緒に自分へのプレゼントとして制作した物、季節の飾り、今年話題の物を制作した“モノづくりレク”の様子をご紹介します。

寄付して頂いた道具を使った「レザークラフト」体験

一枚の革製品にハートや葉っぱなど、いろいろな型から好きな柄を選び、木槌で型押し作業をしました。力いっぱい頑張られておられ、レザークラフトをするのが初めての方も多く、出来上がると「可愛い～」と皆様喜ばれ、それに色を付け、更に可愛くアレンジもされ鞆や普段持ち歩くものに付けられていました。



デイサービスセンター 六尾の郷 ケアワーカー U

ケアプランセンター 六尾の郷

ケアマネジャーの仕事紹介

～もしもの時の安心を支える“災害について”～

ケアマネジャーの業務の一つとして、ご自宅に訪問し、介護サービスの利用状況や満足度、体調の確認、困り事等の聞き取りやサービス調整を行っています。その訪問時に、熱中症予防や詐欺被害などの注意喚起も行ったり、その時々で気を付けて欲しい内容を盛り込んで話をするようにしています。

今回はその中でも、防災についてスポットを当て、避難場所や緊急連絡先の確認を一緒に行いました。

災害はいつ、どこで起きるのか想定できません。だからこそ、日頃からの「備え」をしておくことが大切です。「何かあってから」ではなく、「何もない時」から安心の為に準備をサポートしています。



防災セットを玄関にセットし
お薬を処方されたら、毎回
入れ替えます！ M様

大きな家具が転倒しないよう固定し、防災グッズ
の中には助けを求める笛やメモや油性ペン、
小銭も準備！ U様



防災工夫の一例紹介



玄関と寝室に2か所に分けて
防災グッズを設置してます！ F様



介護でお困りごとがありましたら、
いつでもご連絡をお待ちしております
ケアプランセンター六尾の郷 Y

泉南市地域包括支援センター六尾の郷

企業の方へ認知症サポーター養成講座を開催しました

地域包括支援センターでは、地域住民や学校、企業等を対象に、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを泉南市等と協働し推進しています。今回は、泉南イオン従業員と大阪信用金庫行員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。

講座では、日ごろ認知症の人と関わる機会が多い小売業や金融機関等で働く人たちへ認知症への正しい知識や対応を身につけてもらうため、講話や動画等で説明しました。講座参加者の中には、「通帳を失くしたと何度も来られる高齢のお客様がいて、対応方法がわからず困ったので、本人の了承を得て包括へ相談した。」という実体験を教えてください、地域での関係機関との連携についても考える良い機会となりました。

〈受講者からの感想〉

- ・ 認知症に対して、マイナスのイメージがあったが、（今回の講座を受講して）認知症の方の持つ心情に触れられたのがためになりました。
- ・ 今まで何度か学ぶ機会がありましたが、認知症の方に対して良い対応ができません。今回の講座を受講して、お客様のお話をよく聞くとところから始めたいと思います。

地域包括支援センターでは、これからも認知症の人をさりげなく支え、寄り添える、やさしい地域づくりを進めるため、企業や地域等への周知・啓発を行っていきます。



泉南市地域包括支援センター六尾の郷 介護支援専門員 O

すてきな利用者様

ホームヘルパーステーション六尾の郷

～新たな出会いから～

今回は、地域の老人会会長を永年務められたW様にお話を聞きました。
地域の老人クラブの会長として、高齢者の見守りや相談、地域の方からも慕われる「頼もしい存在」です。

2021年の泉南市老人クラブ連合会より発刊される「泉南交友」では、W様が撮られた『初冬の白川郷』『泉南花咲ファームの芝桜』の写真が大きく掲載され、まるでプロが撮ったような素敵な写真を見せてもらいました。



4年後、2025年に体調を崩され運転免許証も返納し、今年5月に介護保険を利用し買い物支援のサービスを利用する事になりました。「自分の事は自分でしたい」「他人に迷惑かけたくない」と悠々自適に一人暮らしを満喫されています。現在の趣味は、脳を活性化する為、数独問題を「初級編」「中級編」「上級編」を作り実践され、認知機能の向上、思考力、記憶力が低下しないように努力されています。

W様が趣味を楽しまれ、自立した生活が継続出来るようにお手伝いさせていただきます。

住み慣れた地域で、自分らしく快適で安全に生活が続けられるよう支援する・・・それが、ヘルパーの仕事です。専門職として、ひとり一人のライフスタイルや健康状態に合わせた援助をします。訪問時の何気ない会話も、その人を知る大切な時間となります。趣味の話や経験談など、人生の先輩の話は、支援に入っているヘルパーにとっても学ぶことが多いです。

私たちホームヘルパーステーション六尾の郷では、地域の一員として利用者様が安心して生活ができ、可能な限り自立した生活を過ごして頂けるよう、まごころを込めて支援をしていきたいと思ひます。

ホームヘルパーステーション六尾の郷 N

第37回

この仕事について
思い出に残るエピソード

グループホーム六尾の郷



T グループホーム六尾の郷に勤め始めて2年目になります。
安心してできる日常はもちろんのこと、楽しんでもらえたら...。笑顔になってももらえたら...。との思いで日々取り組んでいるつもりなのですが、気が付くと利用者様との会話や笑顔に癒され、私自身も嬉しい気持ちになつたり、一緒に楽しい時間を過ごさせていただき、逆に元気をもらっている毎日です。



先日、泉南イオンのフードコートへ遠足に行った時に、テラスにてみんなでピースと一緒に写真を撮りました。青空と利用者様の笑顔がキラキラしていて私自身も楽しくて、利用者様とも職員同士もさらに距離が縮まったような感覚になり、忘れられない思い出の一つになりました。こんな私ですが、これからもよろしくお願ひします。

特別養護老人ホーム六尾の郷



F

思い出に残るエピソードは一つにしなければせん！
六尾の郷に入社し、22年。たくさん思い出はありますが、その時々で苦労したことがまず頭に浮かびます。今でも長い間一緒に働いているケアワーカーと「あの時は大変やったよね」等思い出話をする事があります。当時も切磋琢磨しあえる同僚がいてくれたこと、沢山支えてもらったからこそ乗り越えられ今があると思ひます。今では笑いながら昔話が出来た同僚と今も一緒に働いている事をありがたく感じます。
笑いあり、涙ありの22年、これからも笑いあって昔話が出来た同僚が増えるよう誰かの支えになれるよう努力していきたいと思ひます。

第27回

見せます!! 私のOFFを!!

長寿会で働く職員をより皆さまに知っていただく好評の連載。
今まで知らなかった仕事以外のあんな顔こんな顔をお見せします!

S (あっとほーむ六尾の郷)

あっとほーむ六尾の郷に勤務し9年が経ちました。

小規模多機能型は初めてで、送迎やレクリエーション、訪問の経験がなかったので緊張の毎日でしたが日々、先輩方にたくさん助けて頂き楽しく仕事ができるようになりました。

私のOFFは2005年に宝塚にハマって、ミュージカルが大好きになり、それからは劇団四季や興味のあるミュージカル、現代劇や落語も観て楽しんでいます。

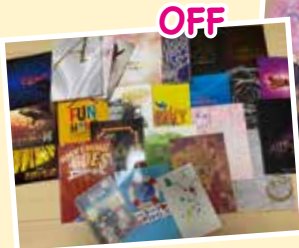
夢の世界を堪能して「明日も頑張ろう」となります。



ON



OFF

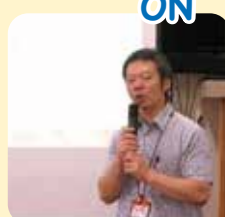


OFF

K (泉南市地域包括支援センター六尾の郷)

地域包括支援センターに配属となり10年が経ちました。日々、高齢者や家族からの様々な相談に対応し、解決に向けた話し合いや提案を行っています。また、地域に出向いて医療と介護に関するテーマで啓発活動を行っています。

休日は息子（高校生）の空手の練習に付き合っています。トレーニング指導やミット打ちの相手を10年間続けてきましたが、息子も大きくなり、最近では衝撃に耐える度に身体は悲鳴を上げています（笑）いつまで身体が持つかわかりませんが、高みを目指して頑張っている息子にもうしばらくの間付き合いたいと思います。



ON



OFF



OFF

掲示板

広報誌に関する感想・その他なんでも結構です。
皆さまの生の声をお寄せ下さい!

リアルタイムな情報はこちら

長寿会言いたい放題

検索

<http://blog.chojukai.net/>

〒590-0515 泉南市信達六尾 547 番地
TEL.(072) 483-7260 FAX.(072) 483-7261

寄附

匿名 1名様

計1名

引き続きご理解・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。
社会福祉法人長寿会
理事長 飯尾 学

皆様のご協力
ありがとうございました。

編集後記

秋の訪れを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。半年に一度発行している「六尾だより」ですが今回で第52号となりました。過去の六尾だよりを読み直してみると、第25号から記事を書かせていただいていることに自分でもびっくりすると共に、月日が経つのは早いものだと改めて感じています。

今までたくさんの方の利用者様や家族様との出会いがあり、色々な経験をさせてもらって今があります。前回の第51号を発行した際には、家族様より嬉しいお言葉を頂きました。「六尾だよりを見て近所の方がお母さんい顔して写っていたね。施設に入ると大丈夫かなって心配したけど、あの顔を見て安心した。楽しく過ごしているのね。と言われました。凄く嬉しくて。六尾だよりは我が家の家宝です。大切にします。」と言ってくれました。パーレス化が進む便利な時代ですが、手に取って読む楽しみ、物として残っていく嬉しさ、発行を楽しみにしてくださっている家族様を思い浮かべながら、これからも「六尾だより」をお届けしていきたいと思っています。

グループホーム六尾の郷 U

【編集委員】
ケアハウス 長寿苑
特別養護老人ホーム六尾の郷
グループホーム六尾の郷
デイサービスセンター六尾の郷
ホームヘルプサービス六尾の郷
あっとほーむ六尾の郷
ケアプランセンター六尾の郷
泉南市地域包括支援センター六尾の郷
TYKNUUOM